

夜間中学市民説明会 を開催しました

1 日 時

令和 6 年 9 月 7 日 (土) 午後 2 時から午後 4 時

2 開 場

名古屋国際センター 別棟 ホール (中村区那古野一丁目 47 - 1)

3 目 的

みんなで「夜間中学」と「なごやか中学校 (夜間中学)」について知り、考える。

4 内 容

[第 1 部]

<午後 2 時から午後 2 時 15 分>

◎ 事業説明：「市立なごやか中学校について (名古屋市教育委員会)」

<午後 2 時 15 分から午後 3 時 20 分>

◎ 講 演：「「35 年目のラブレター」～夜間中学の役割と魅力～」

◎ 講 師：小倉孝保さん(毎日新聞論説委員、ノンフィクション作家)

[第 2 部]

<午後 3 時 30 分から午後 4 時 5 分>

◎ 座談会「よりよい「なごやか中学校」をめざして」

参加者：小倉孝保さん (第 1 部講演講師)、大学生 2 名 (愛知教育大学、
南山大学)、愛知県中学夜間学級生徒 2 名

5 来場者数

97 名 (申込者数：121 名)

6 アンケート結果

総回答数：30 件

[属 性]

本人が入学対象者：1 名 / 家族や知人が入学対象者：2 名 /

その他：27 名

[居 住 地]

名古屋市内：22 名 / 名古屋市外：8 名

[年 代]

20 代：1 名、30 代：4 名、40 代：17 名、

50 代：6 名、60 代：1 名、70 代：1 名

[ご感想] (一部掲載)

夜間中学の意義などが深く知れたり、考えられたりとても有意義な時間だった。小倉さんのお話しも心に響いた。

多文化共生の社会を作っていくうえでも夜間中学が果たす役割はとても大きいと思う。なごやか中学校には思い切ったいろいろな挑戦をしてほしい。

講演から、学ぶことの大切さに改めて気付かされた。なごやか中学校は、いろいろな方が「学んで楽しい」と思える場であってほしいと感じた。

講演が面白かった。なごやか中学校も役所的発想でない自由な考えで春日中学校（講演で紹介された奈良市の夜間学校）のような雰囲気を作り上げてほしい。

講演から、夜間中学では学ぶ側も教える側もともにすごい熱量を持っているということが印象に残った。なごやか中学校が真の教育を目指し、新しい学校を創る先駆けとなってくれることを期待している。

夜間中学には主体的で対話的で深い学びがあるような気がした。「誰ひとり取り残さない」ためにもぜひ夜間中学の理念が広がるといいなと思う。何より夜間学級に通われている方が「一番楽しいのは勉強すること」と言っていたのがすごく印象的だった。

講演で、実際に夜間中学で学んで人生が豊かになった人のことを知ることができた。夜間学級に通っている学生さんの話を聞くことができ、今まで知らなかった夜間学校のイメージがかなりわいた。

今後、教育を受けたいなど困っている人がいたら手を差し伸べられる人でいたいと思った。

